

日差しの強さに、地球温暖化がますます身近に感じられる今日この頃。
今回は、私たちトライスが取り組んでいるカーボンオフセットと植林活動について、少しご紹介します。

CARBON OFFSET

おしえて！
トライス

カーボン・オフセットって何？

印刷物の製造には、どうしてもCO₂が排出されます。でも、だからこそ「排出するなら、どこかで減らす努力をしよう」というのがカーボン・オフセットの考え方です。



プリプレス・センターグループでは、
カーボン・オフセットの取り組みとして
森づくりの活動でカラマツを植林してきました。

2008年からの
植林木数合計 **17,000本**

森づくりへの貢献

3つの特徴

1

持続可能な「消費」と 「生産」を両立した森づくり

消費するだけでなく、森を生産する支援を

印刷業では日々多くの用紙を使用しています。輸入パルプが主流ですが、国内で生産されたパルプも存在します。代表的なものの一つに「FSC森林認証紙」があります。プリプレス・センターでは、用紙を消費する一方で、森づくりを通して豊かな森を「生産」する支援をしています。

2

森づくりを通して、 豊かな環境を育む

北海道美幌町にて、2008年より継続的な植林の実施

森づくりは、自然のバランスを整える重要な役割を担っています。木々が根を張ることで水源が守られ、山から海へと続く生態系のつながりが保たれます。こうした自然の循環を支える活動として、プリプレス・センターでは2008年より森づくりに取り組み、地域の環境保全に貢献しています。

3

お客様とともに、 未来へ繋がる森づくりを

お客様の製品も自動的に環境配慮製品に

植林活動を行いカーボン・オフセットを続けることで、製造する印刷物の一部が環境配慮されている製品となっております。持続可能な社会の実現に向けたこの活動は多くのお客様を始め、様々な団体に評価され、今後も真摯に取り組む励みとなっております。

印刷物の製造で発生するCO₂削減（相殺）のご提案！



- ・カラマツ1本が20年で約155kgのCO₂を吸収します。
- ・オフセットするCO₂量や植林木数は自由に設定することができます。
- ・印刷物の中に、カーボン・オフセットのロゴを入れることが可能です。
ご予算に応じたご提案ができますので営業までお問い合わせください。



※ロゴ使用には
別途費用がかかります。
※第三者認証はありません。



PPC_group

デザイン・企画/WEB/印刷/写真・動画/
ノベルティ/イラスト/取材 など

TRAIS

あなたの想いをカタチにします ぜひ、ご相談ください。

本 社 神戸市中央区橋通1-1-9 MAIL: info@trais.co.jp TEL: 078-341-2241

京都営業所 京都市中京区西洞院通三条下柳水町84三洋六角ビル104 TEL: 075-708-5375

詳細はこちら
<https://trais.co.jp/>



トライスinstagram更新中!
https://www.instagram.com/trais_kobe/



みんなで作ろう!

年賀の森プロジェクト

2008年子年の年賀状デザインから北海道の美幌町にカラマツの植林を目的として誕生した「年賀の森」プロジェクトです。



その年賀の森のメンテナンスとして、毎年下草刈りツアーを開催しています。

(弊社の成田が6月に参加しました。)

地球に生きる者として、社会に生きる者として、このプロジェクトに参加し、環境保全の大切さを社員一人ひとりに感じてもらうことが目的です。

年賀の森ってなに?

年賀の森は北海道の東側にある豊かな水と自然美あふれる美幌町にあります。現在の年賀の森の広さは8ヘクタールを超え、毎年少しずつ広がっています。



木を植える前にする、下草刈りってどんな作業?

カラマツの苗木の成長を妨げる植物を除去するため下草刈りを実施しています。下草刈りを行わないと、雑草の陰に隠れた苗木に太陽の光が当たらず枯れてしまいます。カラマツの成長を助けるために下草刈りはとても重要な作業です。



グループ各社からの有志、総勢24名が参加

はがき10枚 = 大人1日分のCO₂を相殺!

年賀状10枚の印刷で約5kgのCO₂をオフセットでき、これは大人1人の1日分の二酸化炭素排出量やサッカーボール約400個分の体積に相当します。美幌町に植林しているカラマツ1本は、20年間*で155kgのCO₂を吸収します。

※20年間とはブリブレス・センターが美幌町と交わしている森林保護の契約期間となります。



みんなで作ろう年賀の森、詳しくはこちらから
<https://www.cardbox.biz/ecotabi/>



トライスと一緒に、下草狩りツアーに行っていただけのお客さまも募集いたします!

営業成田のひとりごと

6月某日、北海道の美幌町で植林活動に参加してきました。当日は森の中をトラックで進みながら「年賀の森」へ向かいました。

霧がうっすらとかかり、ひんやりとした空気に包まれた静かな森。木々の間からは虫の声が響き、自然の中にとろけ込んでいくような感覚になりました。

作業では、一本ずつ苗木を手に取り、丁寧に植えていきました。今回植えたのはカラマツ。これから何十年もかけて、この場所でゆっくりと森になっていきます。

「この苗木が、いつか立派な林になるのだろうか」と想像しながら手を動かす時間は、自然とのつながりを改めて感じる、かけがえのないひとときでした。



また、植えた木々は、現地の方々が一晩を通して丁寧に管理してくださっているそうです。そのおかげで、森は少しずつ確実に成長し、未来へとつながっていきます。

「紙や印刷に関わる仕事をしているからこそ、環境と向き合い、少しでも自然に還元できることを大切にしていきたい。」そんな想いを胸に、今回の植林体験を今後の取り組みにも活かしていければと思います。

成田(なりた)

出身地: 尼崎

特技: けん玉、ユーフォニアム(管楽器)

好きな食べ物: たまごかけごはん、

スイーツ全般

好きな歌手: 川崎 鷹也

